

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	脳出血後の静脈血栓塞栓症に対する凝固療法の安全性と有用性の検討
研究責任者 (所属科名)	松重 俊憲 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長)
研究の目的・意義	静脈血栓塞栓症は脳出血後の重大な合併症の一つですが、脳出血急性期では、抗凝固療法は慎重にならざるを得ず、その有効性と安全性については一定の見解がありません。本研究では日常診療における保険診療範囲内での血液検査・エコー検査・CT 検査の結果を集積し、脳出血後の静脈血栓塞栓症に関連する画像および血液検査について解析します。本研究結果から、脳出血後の静脈血栓塞栓症に対する抗凝固療法の有効性、安全性の解明が期待されます。
調査方法・期間	後ろ向き観察研究 データの収集期間：2022 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日まで 研究期間：2026 年 3 月までを予定
対象者の選定	・対象となる患者 2022 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日までに広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科にて血液検査および画像検査を実施した脳出血患者 ・利用する情報 電子カルテ上で血液検査・エコー検査・CT 検査の結果を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	特にありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長 松重 俊憲 (1092)
備考	